

## <直接的な照会の対象企業>

- 一定の規模以上の企業が対象。
- 対象となる全ての企業に対し、経常的に照会を実施。

## <体制>

- 高度な専門的知識を有する職員等が直接的な照会を実施。
- リーダーの下、複数人からなるチームを構成。

### 1 企業組織構造の変化に関する情報の収集

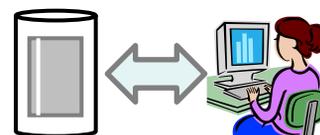
- 各種情報源から、企業の合併・分割、企業グループ内の事業再編に関する情報を収集。

#### <情報源の例>

- ・インターネット、新聞情報、経済誌、各種民間データベース 等
- ・行政記録情報(労働保険情報、登記簿情報、EDINET情報)の変更情報 等

### 2 照会対象の企業の抽出、情報の把握

- 事業所母集団データベースから、照会対象の企業を抽出。
- 対象企業の情報(本所・支所の関係、企業の親子関係 等)を把握。



### 3 企業に対する直接的な照会の実施

- 各種情報源からの情報を基に、事前に可能な限り照会対象企業の情報を把握。
- 対象企業に対して、最適な情報収集方法(電話、訪問、メール、郵送等)により照会を実施。
- 事前に把握した各種情報源からの情報で、大きな変化があったと考えられる企業に対して優先的に照会を実施。

#### (把握する情報の例)

- ・企業の基本情報(名称、所在地、事業内容、従業員数、資本金、総売上高 等)
- ・本所と支所の関係、企業傘下の支所等の基本情報
- ・企業の親子関係の情報 等



### 4 情報の確認・分析・整理

- 得られた情報の整合性の確認
  - ・経済センサスを始めとする各種統計調査の結果数値との整合性の確認
  - ・日本標準産業分類の一般原則における事業所の定義等との整合性の確認
- 企業組織構造の把握
  - ・企業の親子関係、傘下事業所の構成等に関する情報の把握
  - ・本所・支所等の関係、企業グループ内の企業構成を整理した上で、企業の組織構造の全体像を把握 等
- 新たに把握した事業内容等に基づく産業分類の格付
- 更新すべき情報の確認
  - ・事業所母集団データベースのデータとの照合を行い、事業所母集団データベースへの追加、更新、削除等を行うデータを特定

### 5 事業所母集団データベースへの反映